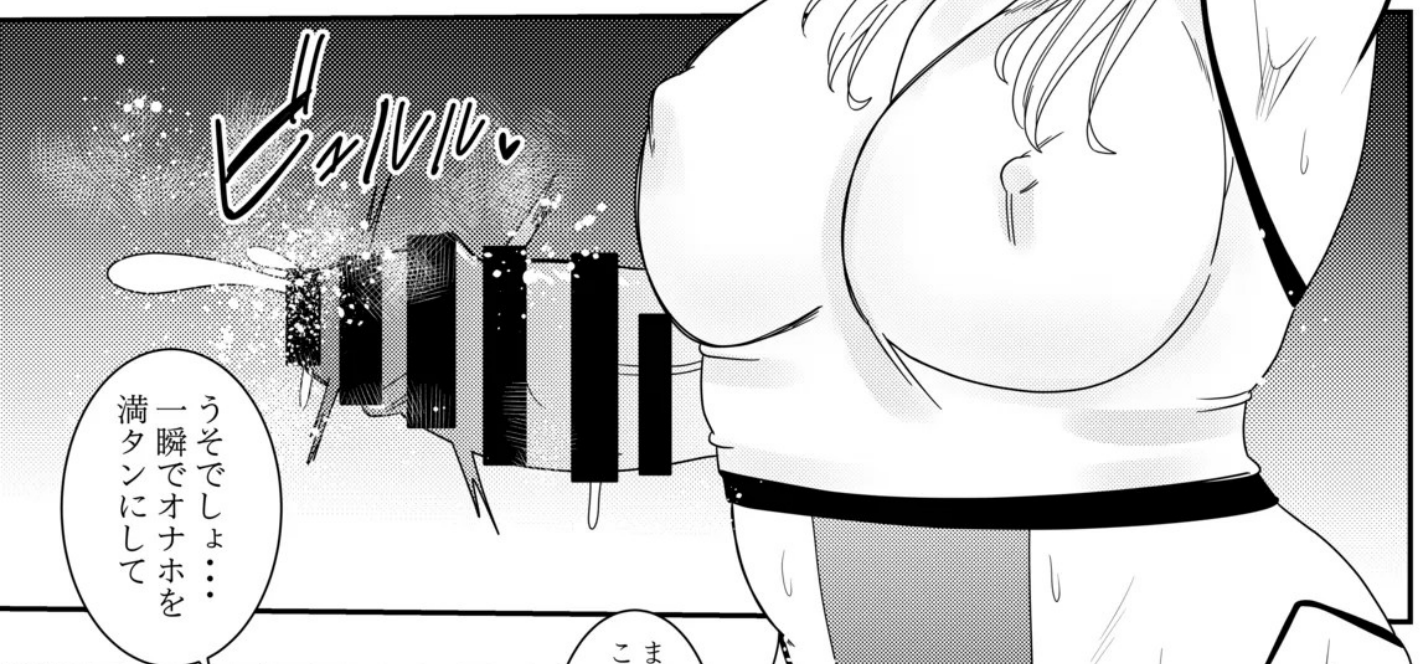




あらあら

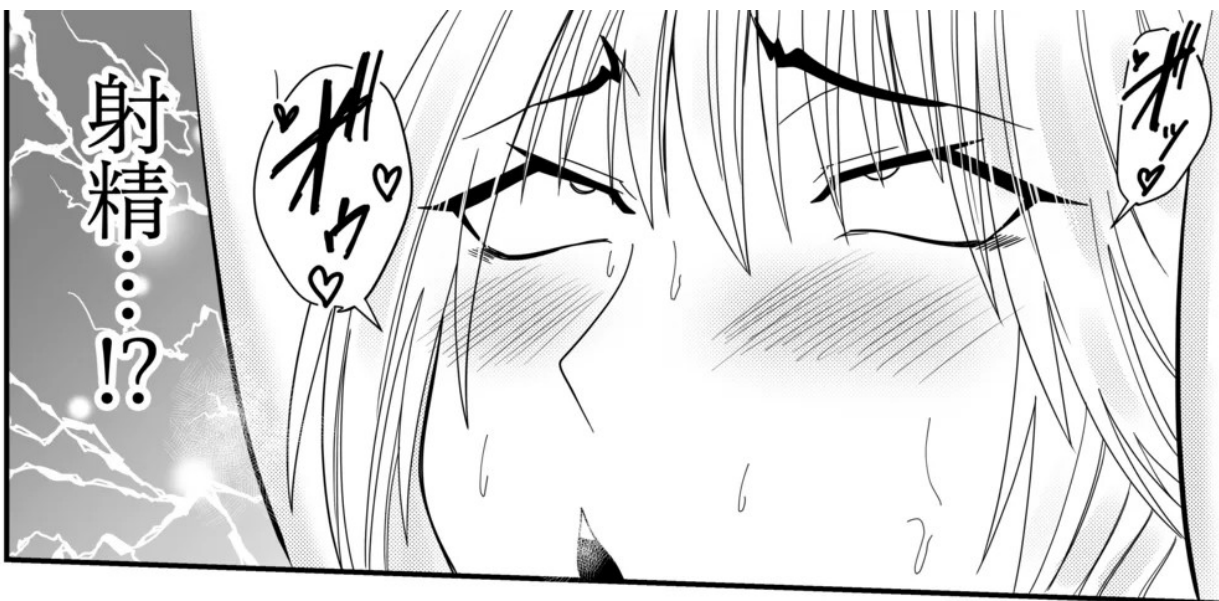


うそでしょ…
一瞬でオナホを
満タンにして

まだ
こんなに出るの!!

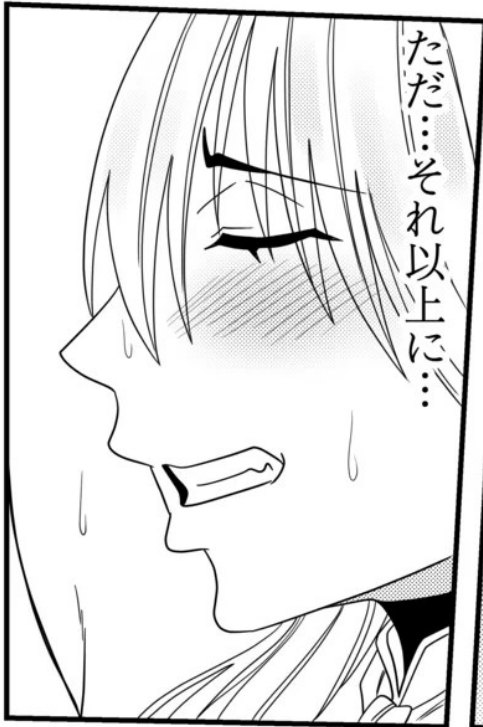


やばすぎ(笑)
どんだけ
溜まっていたのよ

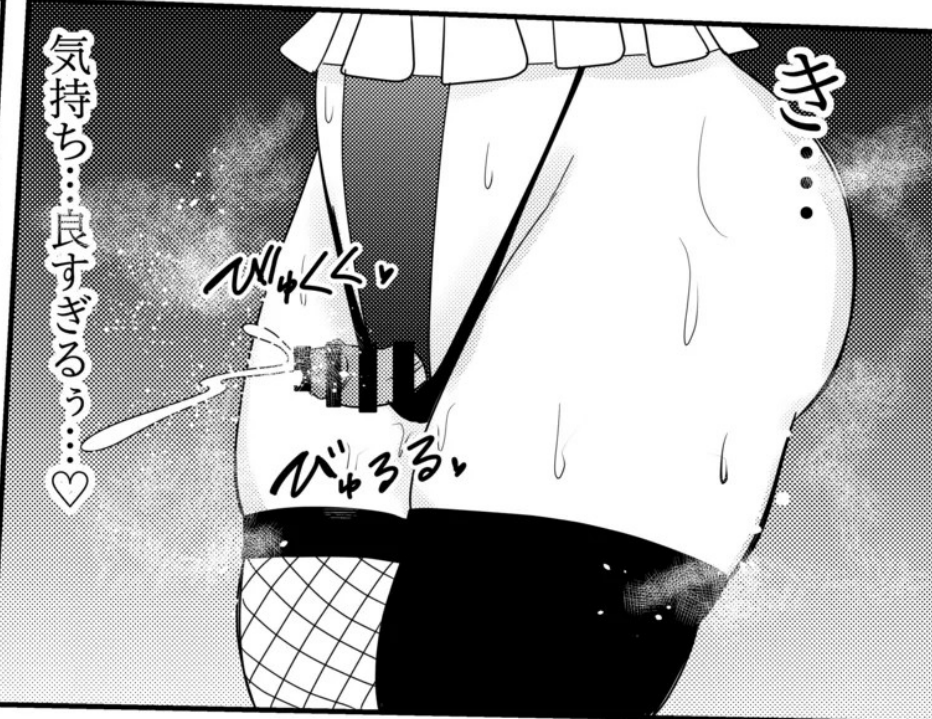


射精…!?

…これが…



ただ…それ以上に…



きゅ…

気持ち…良すぎるう…♡



敵の目の前で
イカされるなんて

恥ずかしすぎるっ…♡



流石にこれは
出しすぎでしょ♡

そんなに
乳首感じるの？
とんだ変態ヒロイン
だわ♡

くぅっ…♡

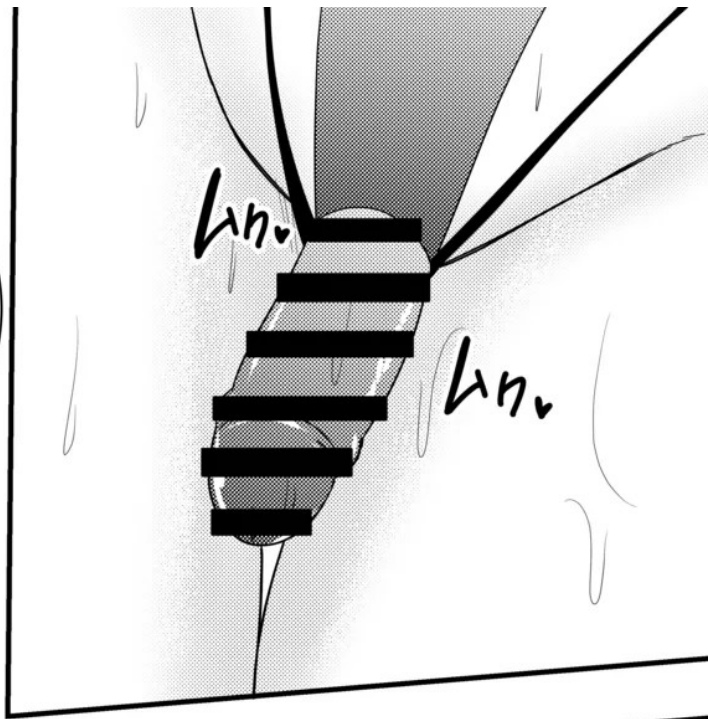
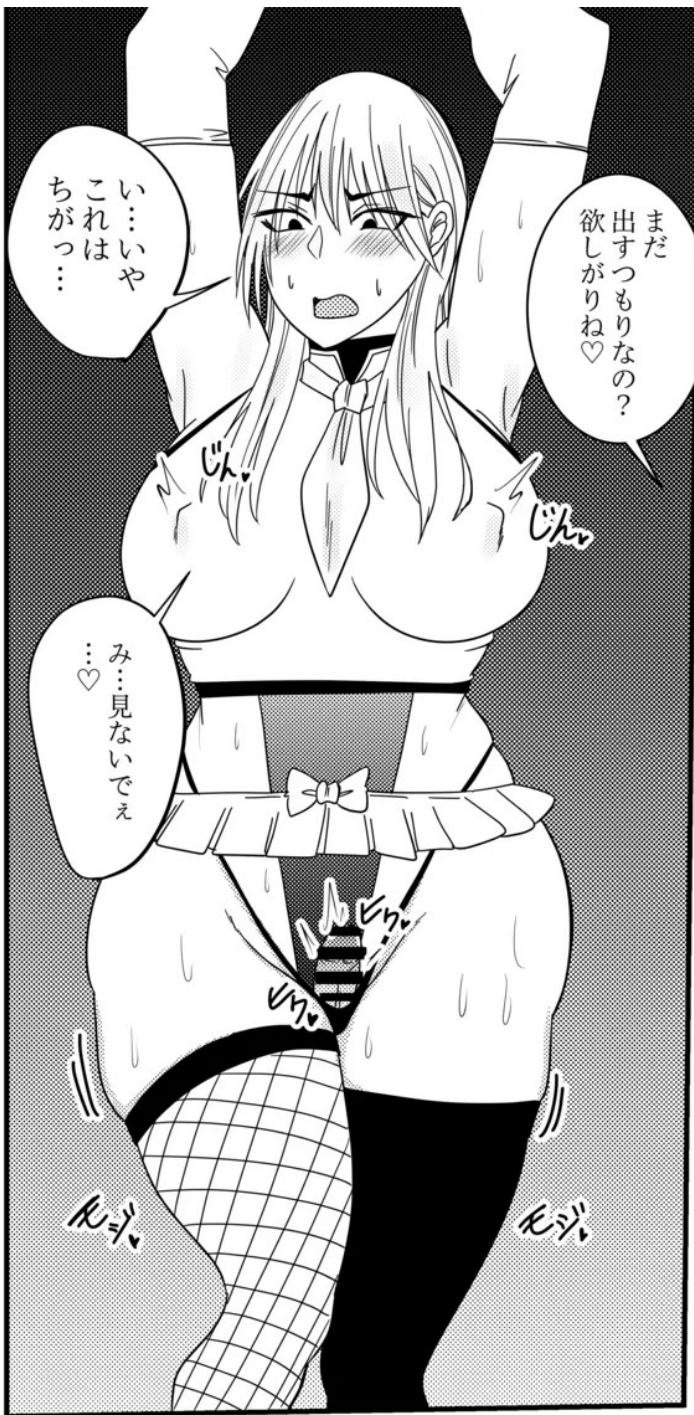


そろら
変態乳首
くにくに♡

…からの♡
カリカリっ♡

カリ♡

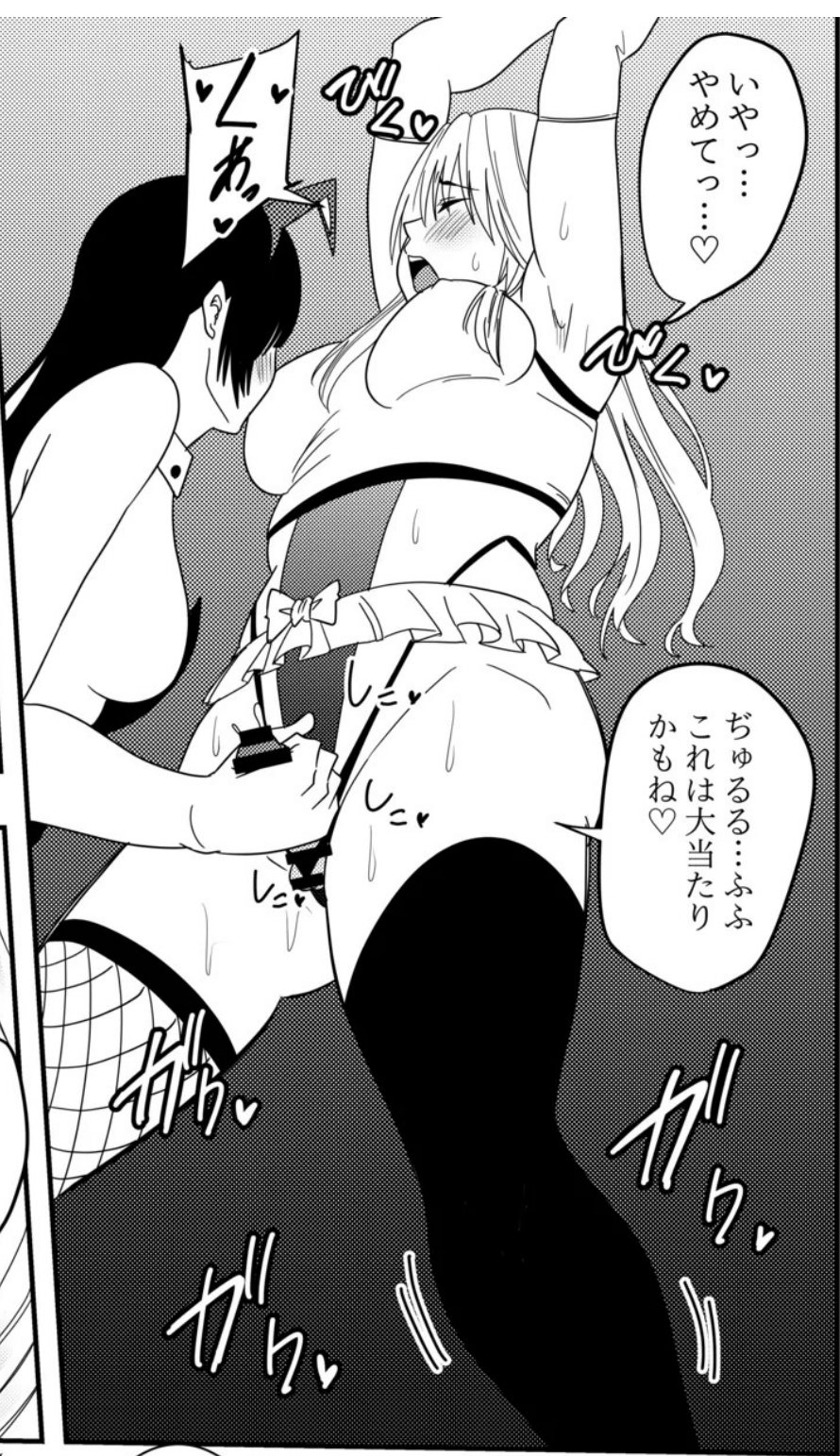
カリ♡





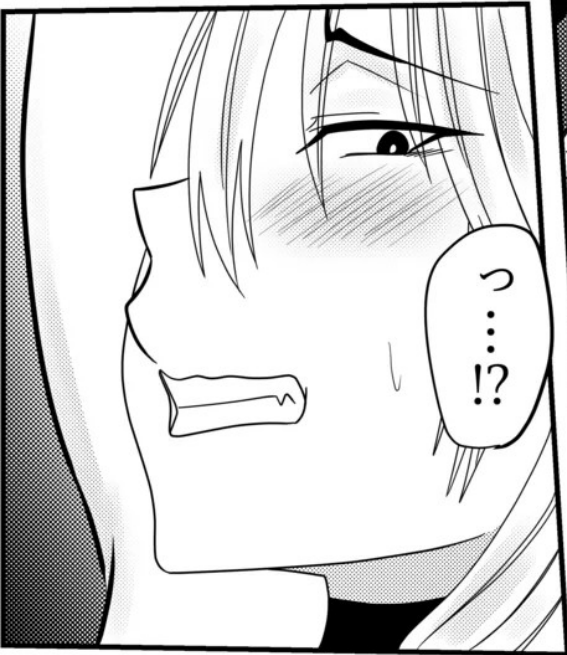
我が組織の
戦力も大幅
アップするわ

あなたの
エナジーの
おかげで



いやっ…
やめてっ…♡

ぢゅるる…ふふ
これは大当たり
かもね♡



っ…!
!?



一目あなたを
見た時から
わかったの

あなたは
とんでもない量の
エナジーを
蓄積してらっね



乳首責めされて
たいんでしょ？

本当は
もっとこっちはやっ

完全に...また勃起しちや...う

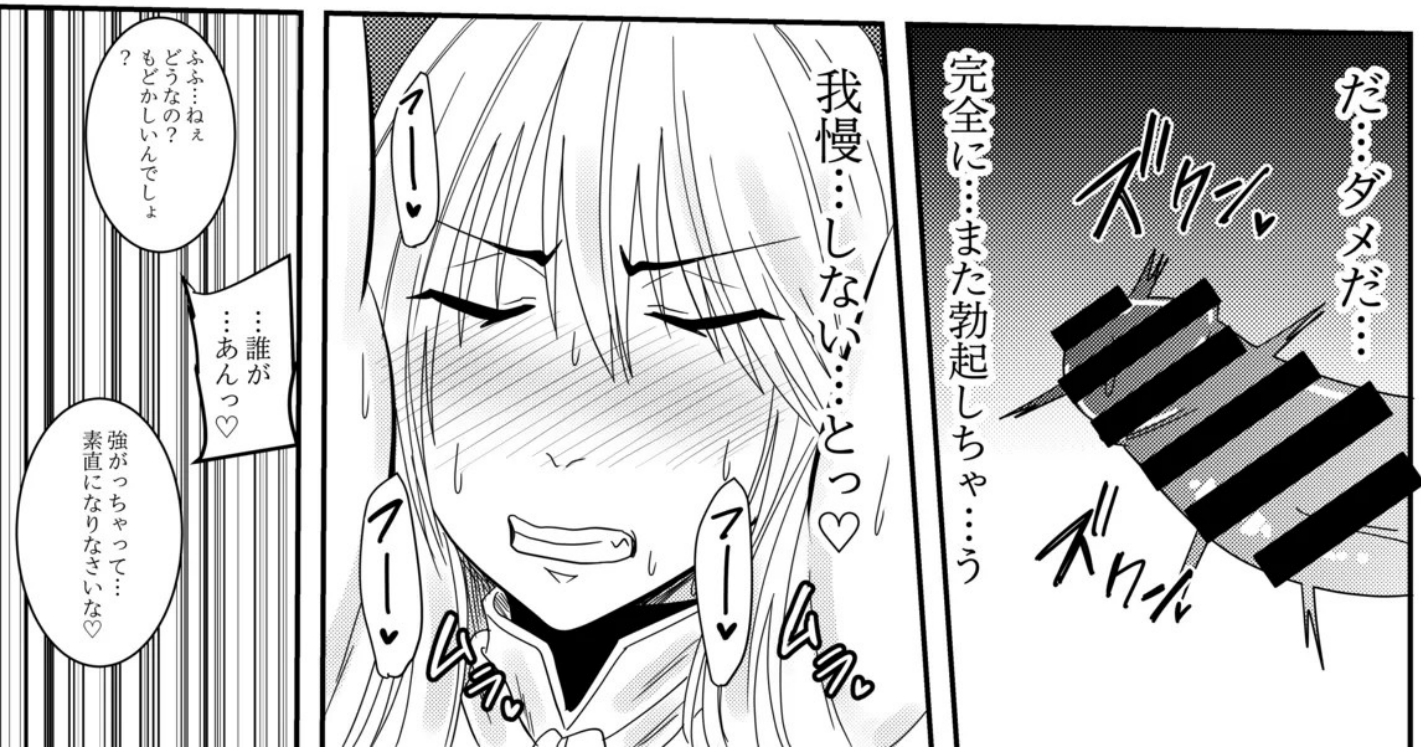
だ...ダメだ...

我慢...しない...とっ♡

ふふ...ねえ
どうなの？
もどかしいんでしょ？

...誰が
...あんっ♡

強がっちゃって...
素直になりなさい♡





あら

生意気ね♡



私は…
心までは
屈したりはしないぞ…!

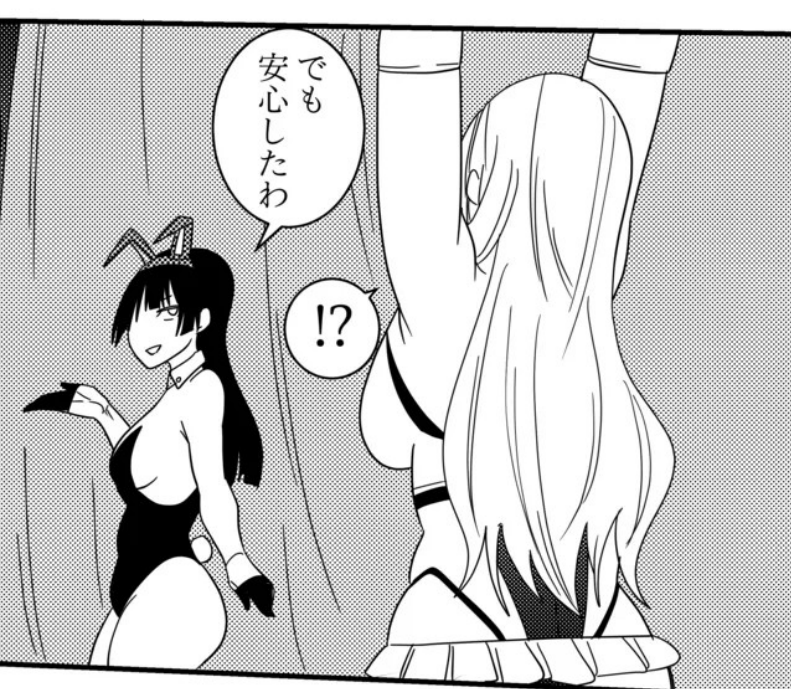
…フン
調子に乗るな…



ただ
私は…

その高貴な
魂であれば
あるほど

反動で
リビドーが
強くなるみたいだし



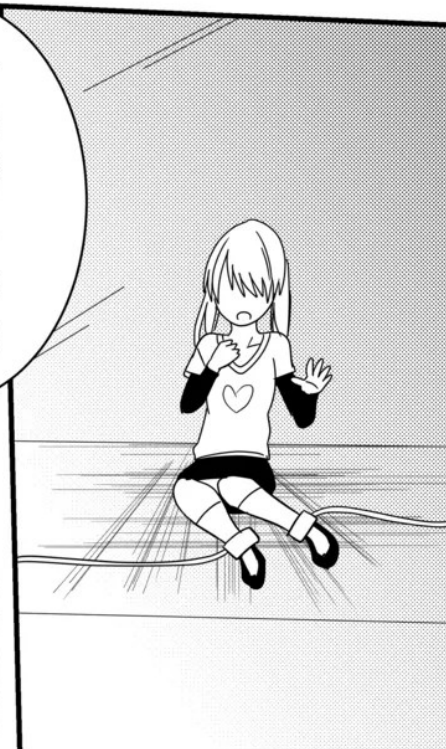
でも
安心したわ

!?



打ち崩すのが
好きなの♡

その清らかな
精神を





一般人の…
女の子…!!



なっ…!!



うん
いいけど

なんてことを…!

今すぐその子を
解放しなさい…!

アナタ次第ね♡



なに…?

どういう…
こと…?

んふふ
簡単な誓約に
同意してくれば
いいの♡

ちゅ
んふふ

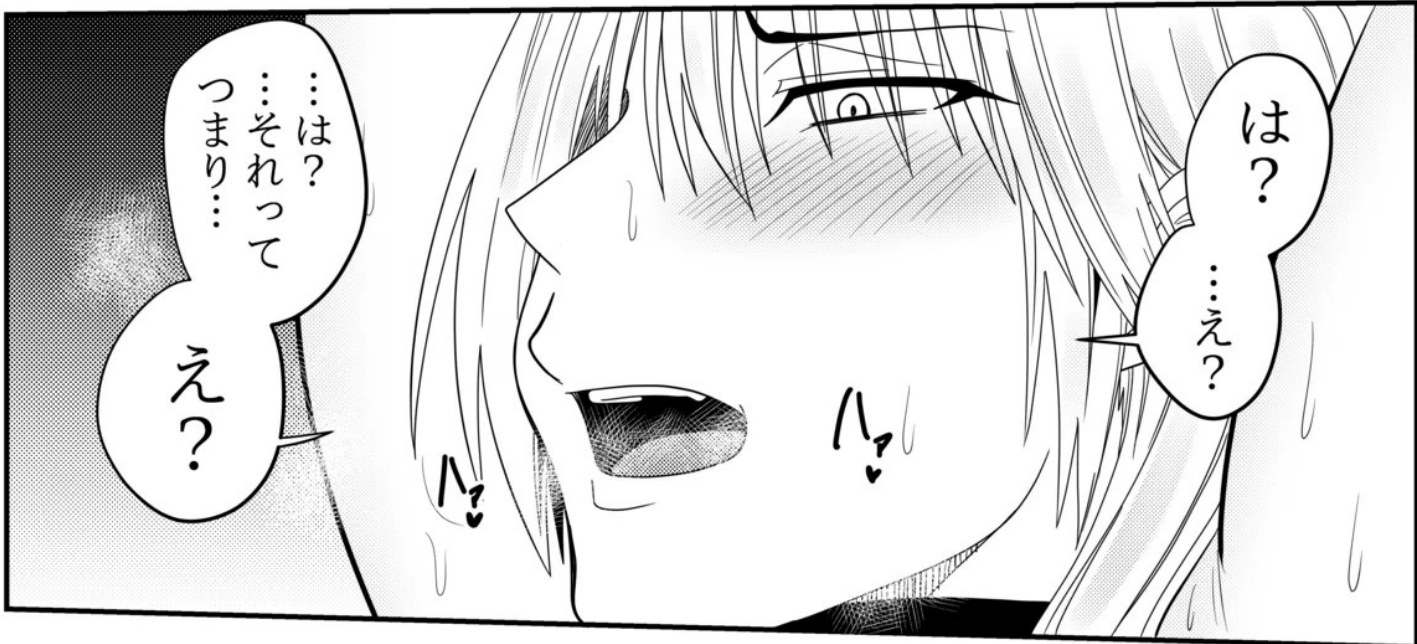
ちゅ
ちゅ

んふふ
んふふ



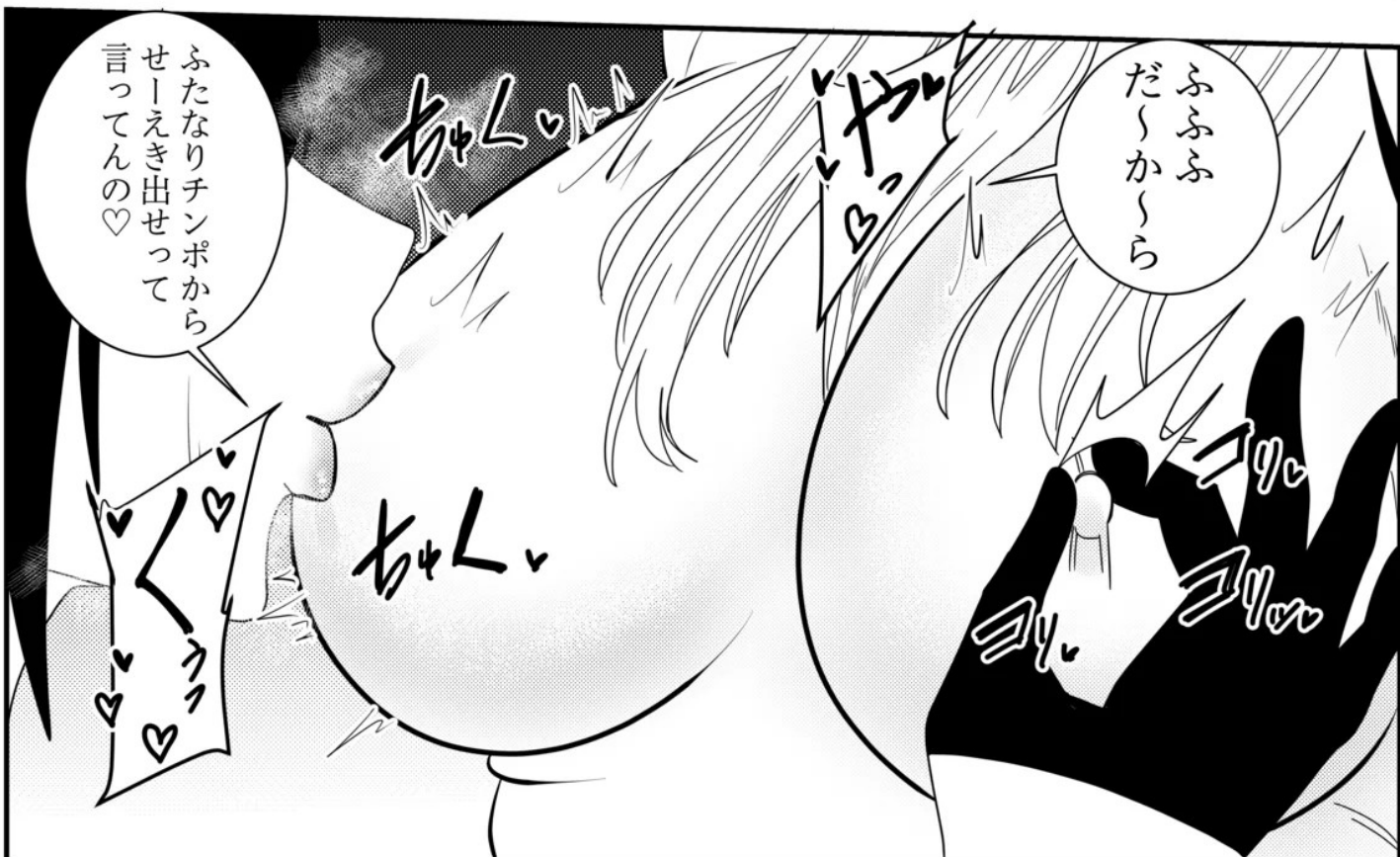
アナタが
リビドーを
我が組織に
提供し続けて
くれるなら

解放して
あげてもいいわよ



は？
…え？

…は？
…それって
つまり…
え？



ふふふ
だくから

ふたなりチンポから
せーえき出せって
言ってるの♡

あゝ♡

あゝ♡

♡♡♡



せ...せめて
人前では

や...
やめて...



ほらほら
女の子の前で
情けない射精
しちゃいませよ♡

♡♡
♡♡
♡♡



ダメよ



あの子の
前でいきなさい♡

それで
アナタの尊厳を
へし折ってあげる♡

そうだ
今……私は……ヒロインのお姉さん
……なんだ

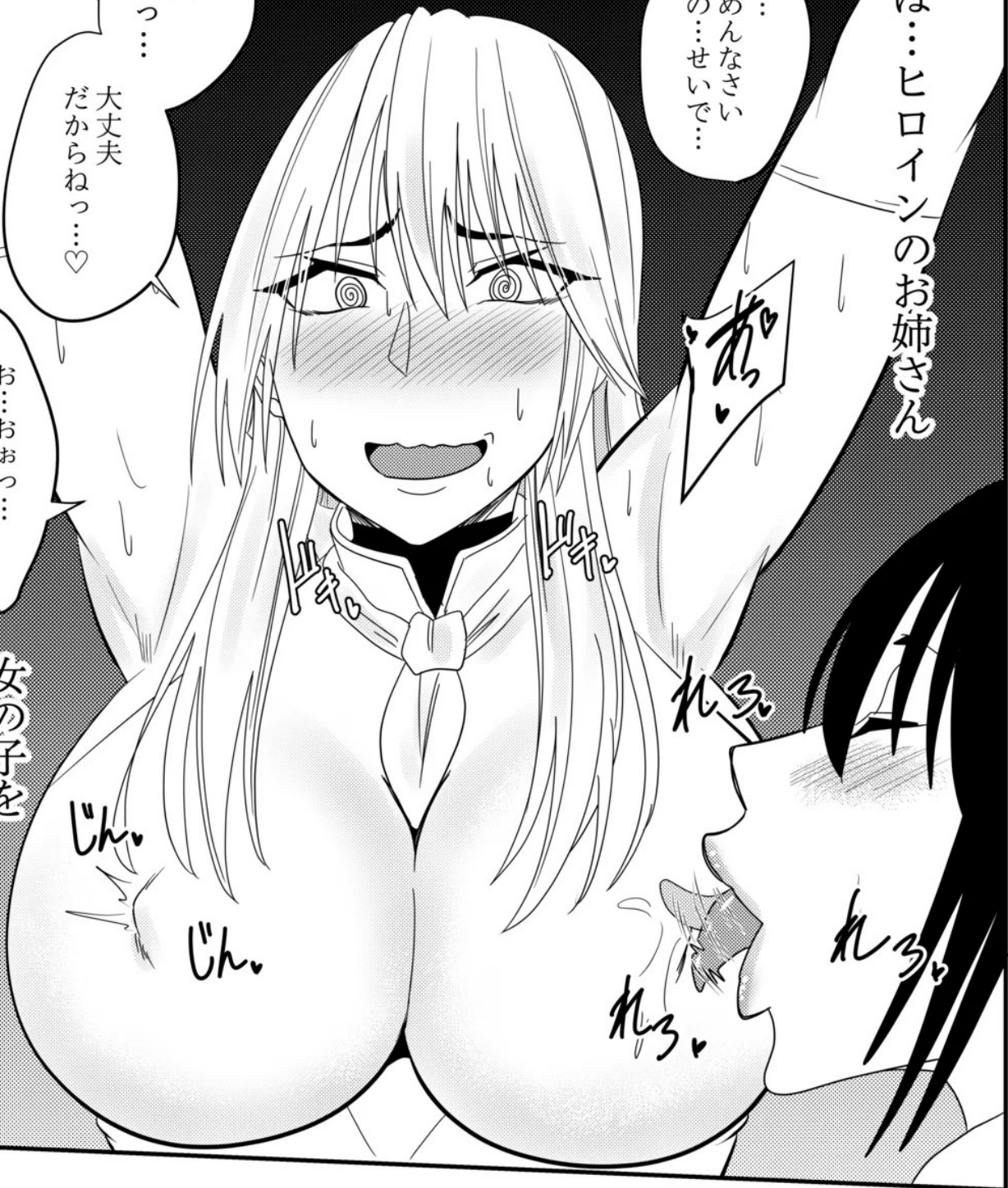
ご……
ごめんなさい
私の……せいで……

っ……
大丈夫
だからっ……

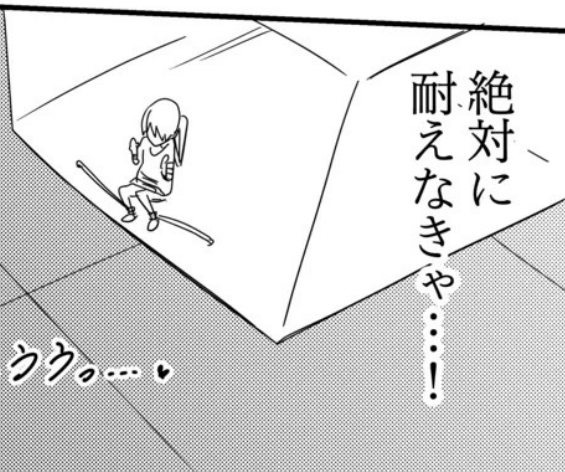
大丈夫
だからねっ……♡

お……おおっ……
お姉さんがっ……
必ずう……ふうー♡
くうっ……♡

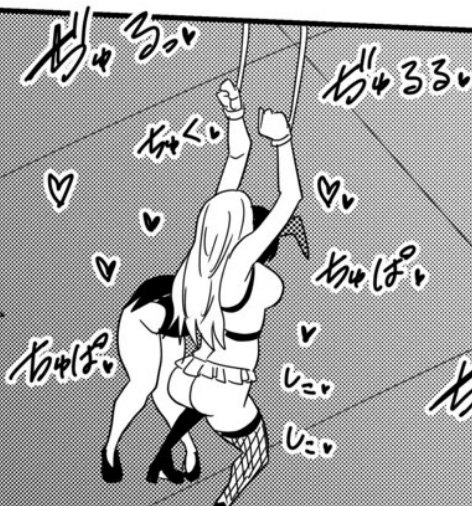
女の子を
不安にさせるわけには……
いかないっ……♡



絶対に
耐えなきゃ……!!



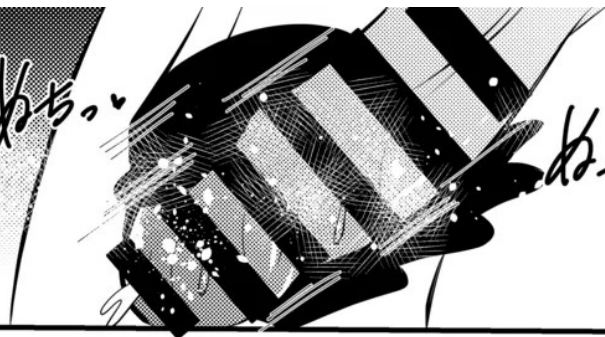
アナタを
……たすけて……
みせるから……ああんっ♡



私

わちっ

わちっ



いきそくに
なってる...



また



…我慢
…しないとか
…

なんとか

はっ





あら
身をよじって
どうしたの？

え…
いや…

もしかして
また
いきそうで



我慢
してるんじゃないの？

いいのよ♡
出しちゃいましょうよ♡
気持ちいい汁♡

くっ…いや
別に…
あっ♡



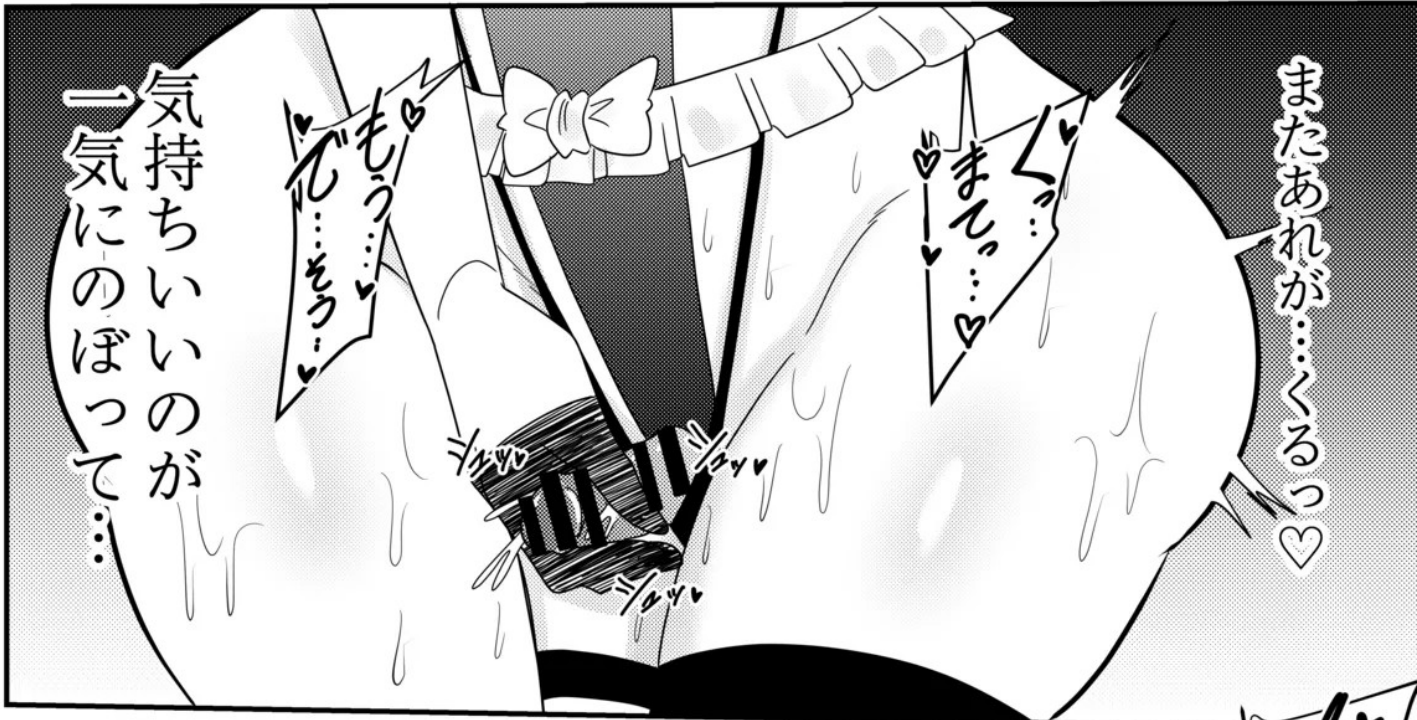
限界っ…♡

もう出さうっ…♡



ぎゅんぬ♡

だ…ダメだっ…♡



気持ちいいのが
一気にのぼって…♡

もじゅうっ…♡

ん…♡

またあれが…くるっ♡



出るっ♡

出る…出ちゃうっ♡

んうっ♡

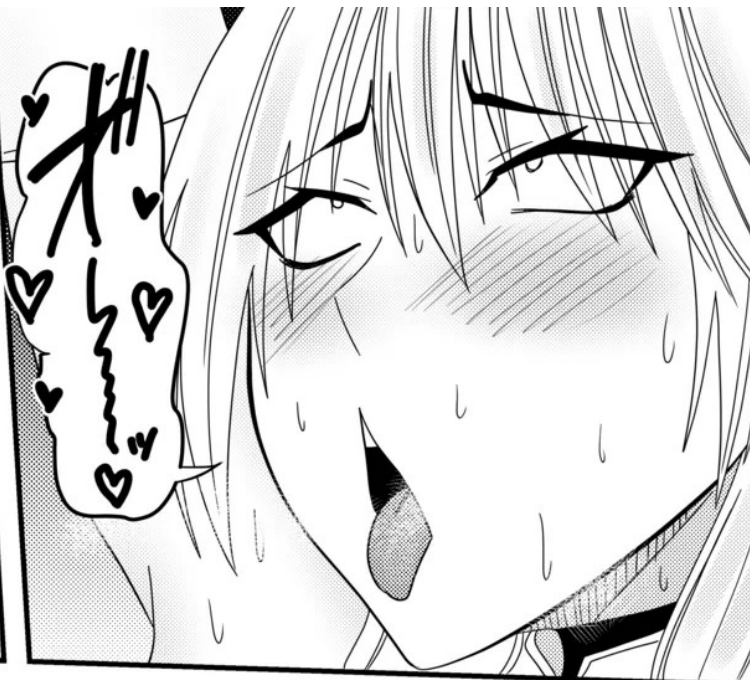
ルル♡



あっ…きた…きたきたきた

ん…♡



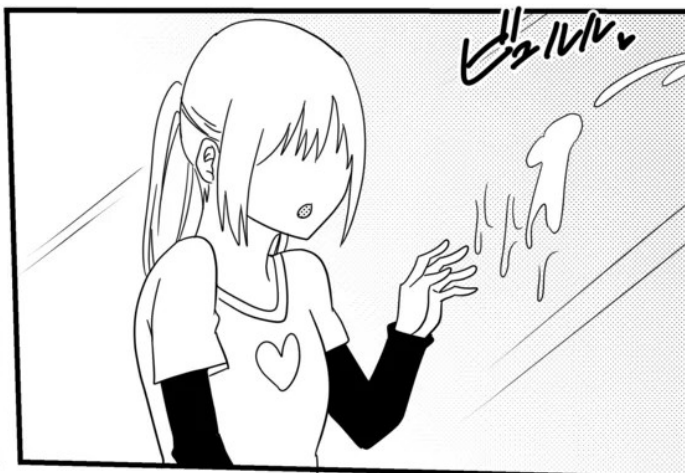
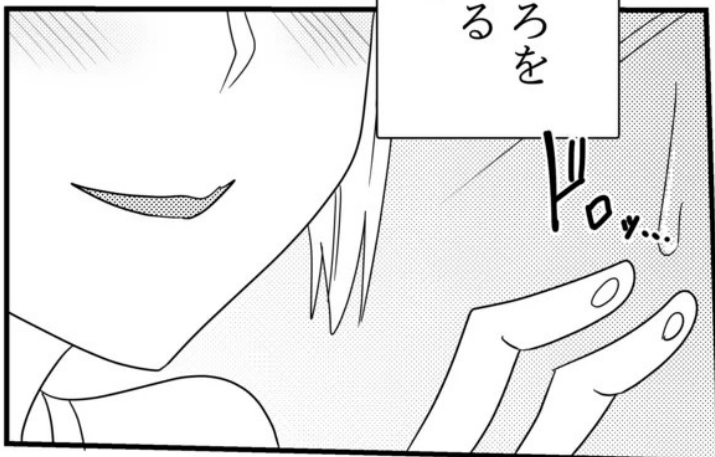


ヒロインとしての
屈辱感と

射精の快感



そして
出すところを
見られてる
恥辱感で



私は限界に達し
意識を失った：